



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 サンセイ株式会社
 コード番号 6307 URL <https://sansei-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 小嶋 敦
 (氏名) 西村 直樹 TEL 06-6395-2231
 配当支払開始予定日 2024年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,637	5.4	420	△7.1	422	△9.3	326	△6.9
2023年3月期	5,350	19.0	452	49.9	465	31.5	350	62.8

(注) 包括利益 2024年3月期 345百万円 (△2.4%) 2023年3月期 353百万円 (63.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	42.00	—	7.5	6.3	7.5
2023年3月期	45.10	—	8.5	7.5	8.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,841	4,473	65.4	575.67
2023年3月期	6,503	4,237	65.2	545.27

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,473百万円 2023年3月期 4,237百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	121	△82	△133	1,668
2023年3月期	771	52	△187	1,763

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	108	31.0	2.6
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	116	35.7	2.7
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		41.6	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	7.9	70	—	70	—	40	566.7	5.15
通期	5,200	△7.8	400	△4.8	400	△5.2	280	△14.1	36.03

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	8,987,700 株	2023年3月期	8,987,700 株
2024年3月期	1,215,875 株	2023年3月期	1,215,874 株
2024年3月期	7,771,825 株	2023年3月期	7,771,826 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,177	4.4	331	△24.5	350	△18.6	277	△14.1
2023年3月期	4,961	19.6	439	52.6	430	29.7	323	63.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	35.75	—
2023年3月期	41.64	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,572	4,280	65.1	550.82
2023年3月期	6,319	4,093	64.8	526.67

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,280百万円 2023年3月期 4,093百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行による個人消費の拡大に伴い、経済活動に緩やかな回復基調が見受けられた一方で、ウクライナ情勢・中東情勢等の地政学的リスクの長期化や世界的な金融引締め政策の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの係わる建設業界におきましては、政府・民間ともに建設投資は回復傾向にあるものの、原材料やエネルギー価格の高止まり、人手不足等が引続き課題となり、厳しい事業環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、受注高5,474百万円（前年同期比2.3%増）、売上高5,637百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

利益面につきましては、原材料価格の値上りを売上に価格転嫁しきれなかった案件もあり、営業利益420百万円（前年同期比7.1%減）、経常利益422百万円（前年同期比9.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益326百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、受注高3,454百万円（前年同期比3.3%減）、売上高3,658百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益222百万円（前年同期比32.0%減）となりました。

②海洋関連

当セグメントにおきましては、受注高1,977百万円（前年同期比11.4%増）、売上高1,973百万円（前年同期比12.2%増）、セグメント利益525百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

③その他

その他におきましては、受注高42百万円（前年同期は受注高1百万円）、売上高5百万円（前年同期比50.9%増）、セグメント損失1百万円（前年同期はセグメント損失0百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は6,841百万円となり、前連結会計年度末の6,503百万円から337百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が減少したものの受取手形、売掛金及び契約資産が増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,367百万円となり、前連結会計年度末の2,266百万円から101百万円の増加となりました。これは主に未払法人税等が減少したものの支払手形及び買掛金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は4,473百万円となり、前連結会計年度末の4,237百万円から236百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当があったものの親会社株主に帰属する当期純利益の計上があったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.4%となり、前連結会計年度末の65.2%から0.2ポイント上昇しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて94百万円減少し、当連結会計年度末は1,668百万円になりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、121百万円（前年同期比84.3%減）となりました。

これは主に、売上債権の増加額が430百万円並びに法人税等の支払額が178百万円となりましたが、税金等調整前当期純利益が422百万円並びに仕入債務の増加額が310百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、82百万円（前年同期は52百万円の獲得）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が82百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、133百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

これは主に、配当金の支払額が108百万円となったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後のわが国経済は、引続き個人消費は緩やかな回復基調が期待されるものの、常態化する円安の影響や世界的な金融引締め、地政学的リスク等の下押し圧力により、景気の先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか当社グループは、継続的な技術力の継承と、営業力強化を目的とするグループ間の連携に努める所存であります。

ゴンドラ・舞台では、多様化する顧客ニーズに対応し、設計・製造・販売からメンテナンスまでを一貫体制で行う強みを生かし、主力部門として営業に取り組んでまいります。

海洋関連では、積極的な営業活動により新規顧客の開拓を継続し、顧客満足度の向上と安定的な受注獲得を目指します。

次期（通期）の連結業績予想につきましては、売上高5,200百万円、営業利益400百万円、経常利益400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益280百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,764,855	1,670,067
受取手形、売掛金及び契約資産	1,527,811	1,925,811
仕掛品	52,719	29,532
原材料及び貯蔵品	28,887	27,677
その他	32,865	39,730
貸倒引当金	△2,074	△2,150
流動資産合計	3,405,065	3,690,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	321,241	308,581
機械装置及び運搬具(純額)	146,449	111,379
工具、器具及び備品(純額)	41,924	54,403
土地	1,837,872	1,837,872
建設仮勘定	5,004	49,164
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	2,352,492	2,361,400
無形固定資産	30,533	30,188
投資その他の資産		
投資有価証券	130,722	156,790
繰延税金資産	104,918	107,089
保険積立金	377,886	395,879
その他	102,163	99,116
投資その他の資産合計	715,690	758,875
固定資産合計	3,098,716	3,150,465
資産合計	6,503,782	6,841,134

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	642,433	949,835
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	35,170	118,670
未払法人税等	113,588	37,938
賞与引当金	129,573	121,996
役員賞与引当金	11,850	6,570
工事損失引当金	265,494	227,999
その他	343,345	289,676
流動負債合計	1,571,455	1,782,686
固定負債		
長期借入金	333,137	225,162
退職給付に係る負債	287,043	287,783
その他	74,402	71,524
固定負債合計	694,582	584,469
負債合計	2,266,038	2,367,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	3,654,453	3,872,053
自己株式	△418,589	△418,589
株主資本合計	4,230,317	4,447,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,426	26,061
その他の包括利益累計額合計	7,426	26,061
純資産合計	4,237,744	4,473,978
負債純資産合計	6,503,782	6,841,134

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,350,025	5,637,362
売上原価	4,034,943	4,338,511
売上総利益	1,315,082	1,298,851
販売費及び一般管理費	862,391	878,166
営業利益	452,690	420,685
営業外収益		
受取利息	366	162
受取配当金	1,115	1,368
受取保険金	15,737	848
助成金収入	1,405	809
補助金収入	200	1,000
保険事務手数料	520	746
その他	10,949	2,453
営業外収益合計	30,295	7,388
営業外費用		
支払利息	4,310	4,147
コミットメントフィー	1,478	1,498
その他	11,659	386
営業外費用合計	17,447	6,032
経常利益	465,538	422,040
税金等調整前当期純利益	465,538	422,040
法人税、住民税及び事業税	157,766	106,024
法人税等調整額	△42,719	△10,388
法人税等合計	115,046	95,636
当期純利益	350,491	326,404
親会社株主に帰属する当期純利益	350,491	326,404

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	350,491	326,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,076	18,635
その他の包括利益合計	3,076	18,635
包括利益	353,568	345,039
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	353,568	345,039
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	890,437	104,015	3,412,767	△418,589	3,988,631
当期変動額					
剰余金の配当			△108,805		△108,805
親会社株主に帰属する当期純利益			350,491		350,491
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	241,686	—	241,686
当期末残高	890,437	104,015	3,654,453	△418,589	4,230,317

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,349	4,349	3,992,980
当期変動額			
剰余金の配当			△108,805
親会社株主に帰属する当期純利益			350,491
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,076	3,076	3,076
当期変動額合計	3,076	3,076	244,763
当期末残高	7,426	7,426	4,237,744

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	890,437	104,015	3,654,453	△418,589	4,230,317
当期変動額					
剰余金の配当			△108,805		△108,805
親会社株主に帰属する当期純利益			326,404		326,404
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	217,599	△0	217,598
当期末残高	890,437	104,015	3,872,053	△418,589	4,447,916

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	7,426	7,426	4,237,744
当期変動額			
剰余金の配当			△108,805
親会社株主に帰属する当期純利益			326,404
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	18,635	18,635	18,635
当期変動額合計	18,635	18,635	236,234
当期末残高	26,061	26,061	4,473,978

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	465,538	422,040
減価償却費	75,240	71,386
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	44,621	△37,495
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,027	739
受取利息及び受取配当金	△1,482	△1,530
支払利息	4,310	4,147
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1,395	△25
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,165	△430,021
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19,620	24,396
仕入債務の増減額 (△は減少)	69,111	310,137
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	11,542	△2,877
その他	208,441	△60,090
小計	832,905	300,810
利息及び配当金の受取額	3,178	2,311
利息の支払額	△4,406	△4,121
法人税等の支払額	△77,337	△178,480
法人税等の還付額	17,448	671
営業活動によるキャッシュ・フロー	771,786	121,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△46,386	△82,818
有形固定資産の売却による収入	272	25
有形固定資産の除却による支出	△1,014	△0
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,872	△82,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	250,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△226,837	△44,475
配当金の支払額	△108,745	△108,799
その他	△1,440	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,022	△133,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	88
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	637,691	△94,788
現金及び現金同等物の期首残高	1,125,764	1,763,455
現金及び現金同等物の期末残高	1,763,455	1,668,667

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社及び下関工場に生産・販売体制を基礎とした製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ゴンドラ・舞台」及び「海洋関連」の2つを報告セグメントとしております。

「ゴンドラ・舞台」は、窓拭き用ゴンドラ他類似製品、舞台装置の設計・製造販売・据付及び納入製品の保守修理事業並びに仮設ゴンドラレンタル事業、これらの付帯事業を展開しております。「海洋関連」は、船舶修理、魚礁・浮体式灯標の製作及び船員宿泊事業を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,587,265	1,759,081	5,346,347	3,677	5,350,025
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	10,580	10,580
計	3,587,265	1,759,081	5,346,347	14,257	5,360,605
セグメント利益又は損失(△)	327,515	437,601	765,116	△801	764,315
セグメント資産	2,745,614	1,298,582	4,044,197	7,310	4,051,508
その他の項目					
減価償却費	28,913	44,995	73,908	2	73,911
有形固定資産の増加額	46,928	24,493	71,422	4	71,426

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,658,107	1,973,705	5,631,812	5,550	5,637,362
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	9,306	9,306
計	3,658,107	1,973,705	5,631,812	14,856	5,646,669
セグメント利益又は損失(△)	222,714	525,174	747,888	△1,272	746,616
セグメント資産	2,982,567	1,467,639	4,450,207	7,272	4,457,479
その他の項目					
減価償却費	26,086	44,055	70,142	3	70,145
有形固定資産の増加額	74,151	10,800	84,952	2	84,954

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,346,347	5,631,812
「その他」の区分の売上高	14,257	14,856
セグメント間取引消去	△10,580	△9,306
連結財務諸表の売上高	5,350,025	5,637,362

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	765,116	747,888
「その他」の区分の損失(△)	△801	△1,272
全社費用(注)	△311,624	△325,931
連結財務諸表の営業利益	452,690	420,685

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位: 千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,044,197	4,450,207
「その他」の区分の資産	7,310	7,272
全社資産(注1)	2,543,290	2,451,627
その他の調整額(注2)	△91,015	△67,973
連結財務諸表の資産合計	6,503,782	6,841,134

(注1) 全社資産は、主に管理部門に係る資産であります。

(注2) その他の調整額は、セグメント間の債権債務の消去額であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	73,908	70,142	2	3	1,329	1,240	75,240	71,386
有形固定資産の増加額	71,422	84,952	4	2	52	—	71,479	84,954

(注) 有形固定資産の増加額の調整額は、本社建物の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	545.27円	1株当たり純資産額	575.67円
1株当たり当期純利益	45.10円	1株当たり当期純利益	42.00円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	350,491	326,404
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	350,491	326,404
普通株式の期中平均株式数 (株)	7,771,826	7,771,825

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	4,237,744	4,473,978
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	4,237,744	4,473,978
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数 (株)	7,771,826	7,771,825

(重要な後発事象)

該当事項はありません。